

事例番号:320112

## 原因分析報告書要約版

産科医療補償制度  
原因分析委員会第七部会

### 1. 事例の概要

#### 1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

#### 2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

#### 3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 40 週 3 日

10:30 予定日超過のため分娩誘発目的で入院

#### 4) 分娩経過

妊娠 40 週 3 日

15:54 吸湿性子宮頸管拡張材挿入

21:42-23:00 胎児心拍数陣痛図で一過性頻脈、基線細変動を認める

妊娠 40 週 4 日

1:19 分娩監視装置装着、その 2 分後、胎児心拍数陣痛図で基線細変動の減少を伴う 50-60 拍/分の徐脈出現

2:13 分娩進行に伴う臍帯因子または常位胎盤早期剥離と判断し帝王切開により児娩出

#### 5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:40 週 4 日

(2) 出生時体重:2600g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 6.60、BE 不明

(4) Apgar スコア:生後 1 分 0 点、生後 5 分 4 点

(5) 新生児蘇生:人工呼吸(バッグ・マスク、チューブ・バッグ)、気管挿管、アトレナリン注射液

## 投与

### (6) 診断等:

出生当日 重症新生児仮死

### (7) 頭部画像所見:

生後 9 日 頭部 MRI で低酸素性虚血性脳症の所見を認める

## 6) 診療体制等に関する情報

### (1) 施設区分:病院

### (2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 2 名、小児科医 2 名、麻酔科医 3 名、外科医 1 名

看護スタッフ:助産師 2 名、看護師 1 名

## 2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、妊娠 40 週 3 日 23 時以降、妊娠 40 週 4 日 1 時 19 分までの間に生じ、分娩時まで続いた胎児低酸素・酸血症により低酸素性虚血性脳症を発症したことでありと考える。

(2) 胎児低酸素・酸血症の原因を解明することは困難であるが、臍帯血流障害の可能性を否定できない。

## 3. 臨床経過に関する医学的評価

### 1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

### 2) 分娩経過

(1) 妊娠 40 週 3 日に予定日超過のため分娩誘発目的で入院とし、吸湿性子宮頸管拡張材による分娩誘発を行ったことは一般的である。

(2) 分娩誘発・子宮収縮薬の使用について書面で説明し同意を得たことは一般的である。

(3) 妊娠 40 週 3 日入院後の管理(分娩監視装置装着、抗菌薬投与)、および 23 時に分娩監視装置を終了したことは、いずれも一般的である。

(4) 妊娠 40 週 4 日の 0 時過ぎの流出感に対して、pH キットで青変がないことを確認したこと、「『事例の概要』」についての確認書」によるとドップラ法で胎児心

拍を確認し経過観察したことは一般的である。また、子宮収縮が 4-5 分毎の訴えに対して、分娩監視装置を装着したことも一般的である。

(5) 1 時 23 分に分娩監視装置で胎児心拍数が聴取できず、酸素投与を開始し破水が確認された状況で医師に報告したことは一般的である。また、超音波断層法で胎児心拍数 50-60 拍/分程度の胎児徐脈を確認し、分娩進行に伴う臍帯因子、または常位胎盤早期剥離と考え帝王切開を決定したことも一般的である。

(6) 帝王切開決定から 33 分後に児を娩出したことは一般的である。

(7) 臍帯動脈血ガス分析を実施したことは一般的である。

(8) 胎盤病理組織学検査を実施したことは適確である。

### 3) 新生児経過

(1) 新生児蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸、気管挿管、アドレナリン注射液投与、チューブ・バッグによる人工呼吸)は一般的である。

(2) 低体温療法目的で高次医療機関 NICU に搬送したことは一般的である。

## 4. 今後の産科医療向上のために検討すべき事項

### 1) 当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

なし。

### 2) 当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

なし。

### 3) わが国における産科医療について検討すべき事項

#### (1) 学会・職能団体に対して

陣痛開始前に発症した異常が胎児低酸素・酸血症を引き起こしたと推測される事例を集積し、原因や発症機序についての研究を推進することが望まれる。

#### (2) 国・地方自治体に対して

陣痛開始前に発症した異常が胎児低酸素・酸血症を引き起こしたと推測される事例の発症機序解明に関する研究の推進および研究体制の確立に向けて、学会・職能団体への支援が望まれる。